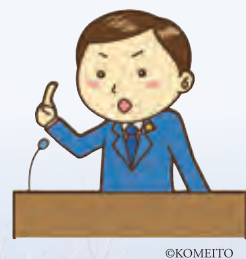


木村広一の質問、要望で 推進した28年の取り組み



1 コンビニとの包括連携協定

セブン-イレブンと商業・観光振興、高齢者支援、子育て支援、青少年の育成、災害対策、地域の安全安心など9分野において、**23区で初となる包括的な連携協定を締結**しました。中野区の一層の活性化と区民サービスの向上が図られます。熊本地震の現地で実感したコンビニの物資供給力を、区の災害時に活用すべきであると要望をしていました。



平成28年第2回定例会一般質問

3 保育士の支援、確保

待機児童問題解消の取り組みとして、保育士等の確保及び離職防止のため、宿舎を借り上げて居住場所を提供する保育事業者へ補助を行いました。限られた保育士の確保を推進するために、様々な支援を行っています。



平成27年第2回定例会一般質問

5 中野区役所前広場で東北物産大販売会

3月9日～11日、中野区役所前広場で東北物産大販売会が開催されました。

私は石巻のブランドサバである金華サバを購入。脂がのって大変おいしかったです。**東日本大震災からもうすぐ5年。被災地の復興は今も続いています。継続的な物産展の開催を提案**してきましたが、様々な機会を通じて被災地を応援していきたいと思います。



平成23年第3回定例会一般質問

2 区民活動センター、高齢者会館の改修、トイレの洋式化

平成28年度～平成32年度の5か年で、区民活動センター及び高齢者会館等で施設・トイレの改修（洋式化を含む）を行っています。平成28年度には什器類等を重点的に整備。これにより全ての高齢者会館のトイレが洋式化されることになります。**29年度には、弥生区民活動センター、鍋横区民活動センターの改修が予定されています。**



平成27年第2回定例会一般質問

4 就学援助の中学生学習支援の拡充

生活困窮世帯の中学3年生に学習機会を提供し、全日制都立高校への進学に向けた学習を支援します。最大受入人数300人、会場も中部すこやか福祉センター、商工会館の2か所に拡大されました。**この拡大により対象となる約340世帯をほぼカバーできる体制を整えることになります。**



平成27年第2回定例会一般質問

6 緊急速報メール(エリアメール)を配信

11月1日、**区では初めて緊急速報メール(エリアメール)を配信されました。**一斉に多数の携帯電話ユーザへ情報を伝達するサービスです。「緊急地震速報」「特別警報」や「災害・避難情報」などを受け取ることができます。緊急速報メールの導入を要望し実現、さらにその試験的な配信を要望してきました。いざという時の確実な情報伝達が期待されています。



平成24年第2回定例会一般質問

地域での取り組み

NAKANO



1 本五ふれあい公園開園

平成28年3月19日、地域みなさんが待ち望んでいた「本五ふれあい公園」が開園。**公明党として党員による署名活動など、一貫して公園整備推進をリード**してきました。私も運動施設、ランニングコース、駐輪場の充実など様々な要望をし、実現できました。今後とも地域みなさまにさらに活用していただけるよう頑張っています。



平成23年第3回定例会一般質問など多数

3 (仮称)本町二丁目公園整備の推進

平成30年度開園に向け、基本設計が策定。大小の草地広場、遊具がある遊戯広場、周回ウォーキングが可能な園路が設置され、災害用トイレ、防災井戸、防災倉庫、非常電源などの防災施設も備えられています。桜並木などの自然に囲まれ、軽い運動や子供たちが遊べる公園整備の推進をしてきました。



平成26年第1回定例会一般質問など

2 富士見中学校跡地に特別養護老人ホーム「ハピネスホーム・ひなぎくの丘」が開所

富士見中学校跡地に整備された特別養護老人ホーム「ハピネスホーム・ひなぎくの丘」が開所しました。このひなぎくの丘は「全国モデル特養施設」を目指し、最新設備とともに、良質な住環境を提供しています。この拠点を中心に、さらに南部地域の地域包括ケアを推進してまいります。



平成24年第3回定例会一般質問など

4 中野坂上駅、新中野駅、中野新橋駅で無料Wi-Fiサービス

東京メトロは、東京オリンピック・パラリンピックに向け、訪日外国人の利便性向上のため(日本人もOK)、無料Wi-Fiサービスを6月1日から全駅へと拡大、車両内にも順次導入していく予定です。これまでは108の駅に限定され、区内では東西線中野駅のみ設置されていました。区内活性化のために、東京都、東京メトロへ要望するよう提案をしてきました。



平成27年第1回定例会一般質問

ちょっといい話

新宿のある有名中学校1年生からインタビューを受けました。社会の授業で個人テーマを決めて、それに関連する人のインタビューを行い、レポートを提出すること。彼のテーマは「少子高齢化」。私が中野区議会で少子高齢化対策調査特別委員会委員長を務めていますので、彼が独自で選んで私の自

宅に直接連絡してきました。息子の2歳上ですが、会ってみると身長も私と同じぐらいで、質問も理解もしっかりして、ちょっと驚きました。後生畏るべし、私も本音で熱く語ってしまいました。その後、彼から提出したレポートが届きましたが、素晴らしい内容になっていました。日本を背負う世代は着実に育っています。

